



欧州が主導し、日本も観測機器開発などで協力する木星氷衛星探査計画（JUICE）のイメージ図（欧州宇宙機関提供）

木星氷衛星探査計画（JUICE=ジュース） 欧州宇宙機関

（ESA）が主導する、木星衛星の探査計画。氷で覆われた表面の下に海を持つとされるエウロパ、ガニメデ、カリストの3衛星を観測する。探査機は重さ約6トンの巨大な太陽電池パネル2枚と10種類の観測機器を搭載。宇宙航空研究開発機構（JAXA）はレーザー高度計など3機器の開発に協力し、衛星の内部構造解明を目指す。情報通信研究機構（NICT）もテラヘルツ分光計の開発に参加。エウロパ地表からの噴出物の化学組成を高精度で測定し、炭素や窒素、硫黄など生命関連分子の量を詳しく調べる。

